

平成30年度

事業報告書



公益財団法人 東洋療法研修試験財団

平成30年度事業報告書

1 国家試験・免許登録事業

(1) 試験事業

ア 試験委員会開催

あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師等に関する法律第3条の4及び同条の23に基づき、平成30年7月11日に方針決定・出題依頼会議を開催し、第27回あん摩マッサージ指圧師、はり師及びきゅう師国家試験の実施要綱を定めた。

以降、問題選定会議、問題決定会議、問題検閲会議及び問題校正会議を開催し、国家試験問題を作成した。

国家試験終了後には、問題審査・合否（案）決定会議を開催し、不適切問題の有無等について検証を行った。

イ 国家試験の官報公告

平成30年9月3日第27回の「あん摩マッサージ指圧師国家試験の施行」「はり師国家試験の施行」「きゅう師国家試験の施行」が厚生労働大臣名で公告された。

ウ 国家試験実施日

平成31年2月23日（土） あん摩マッサージ指圧師国家試験

平成31年2月24日（日） はり師、きゅう師国家試験

エ 試験地

晴眼者試験会場

あん摩マッサージ指圧師・・・宮城、東京、愛知、大阪、香川、鹿児島

はり師、きゅう師・・・・・・・北海道、宮城、東京、新潟、愛知、大阪、広島、
香川、福岡、鹿児島、沖縄

視覚障害者試験会場

あん摩マッサージ指圧師・・・山梨県、島根県、徳島県を除く都道府県45会場

はり師、きゅう師・・・・・・・新潟県、山梨県を除く都道府県46会場

オ 試験方法

筆記試験・点字試験、いずれも客観式四肢択一で実施

カ 合格発表

平成31年3月26日（火）14時に、厚生労働省及び財団において合格者の受験地、受験番号を掲示するとともに、ホームページにおいて合格者の受験地、受験番号（音声対応）を公表した。なお、同時に正答肢も厚生労働省及び財団のホームページにおいて公表した。

キ 試験の結果

試験種類	受験者数	合格者数	合格率
あん摩マッサージ指圧師	1,498人	1,300人	86.8%
はり師	4,861人	3,712人	76.4%
きゅう師	4,655人	3,656人	78.5%

(2) 免許登録事業

あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師等に関する法律第3条の3の登録事務及び免許証の交付等を次のとおり行った。

区分	免許登録	訂正・書換	再交付	消除
あん摩マッサージ指圧師	1,317人	549人	244人	34人
はり師	2,727人	1,041人	259人	31人
きゅう師	2,860人	1,036人	253人	31人

(3) 厚生労働大臣免許保有証の発行 763枚

(4) 免許証英訳文証明書発行 107枚

2 生涯研修事業

関係団体及び関係学会が実施している生涯研修会に、当財団が研修課程（医学教養、基礎医学、臨床）の単位数を定め、25単位以上を取得した者に対し、理事長名の生涯研修修了証書を交付した。また、生涯研修修了証書を8年間で5回取得した者に対しては、理事長表彰状を交付した。

(1) 生涯研修受講者数（平成30年度）

受講者	11,633人
修了証書交付者数	1,183人

(2) 理事長表彰者数（平成30年10月表彰）

1回目表彰者数	63人
2回目表彰者数	64人
3回目表彰者数	16人
4回目表彰者数	22人

(3) 生涯研修検討委員会の開催（平成 30 年 10 月 30 日）

議題：施術管理者研修について

(4) 財団共催の生涯研修会の実施

関係団体及び関係学会が実施している生涯研修会に財団が共催で加わり、財団が作成した「財団共催の生涯研修指定教材（CD）」に沿って、全国 9 ヶ所で研修を行った。

3 研究助成事業

鍼灸等研究推進委員会の開催（平成 30 年 5 月 30 日）

(1) 平成 29 年度案件に関する申請者からの報告

- ① マッサージ施術が動的バランス能力に与える影響に関する研究
- ② 小児鍼とマッサージの脳機能活動に及ぼす脳科学的研究
－fMRI を利用した脳機能解析による検討－
- ③ 「鍼灸師・マッサージ師」に必要な痛み治療の技術習得のためのコンテンツ開発
- ④ 三療（あはき）の実態および認知の諸要因に関する調査研究
- ⑤ スポーツ選手に対する鍼灸治療の有害事象調査
－安全性と競技に支障をきたすトラブルに着目して－
- ⑥ 医中誌 Web にない書誌情報を鍼灸文献データベース（JACLID）に収載するための調査研究
- ⑦ 医師の鍼灸治療に対する意識調査（2）－医療連携の確立に向けて

(2) 平成 30 年度案件の採択：12 件の公募案件から選考を行い、下記 4 課題に決定した。

- ① 最も気になる症状（国民生活基礎調査「健康票」）の治療であんま・はり・きゅう・柔道整復師（施術所）にかかっている割合に関する調査
- ② 肩こり自覚部位の触診所見と超音波エラストグラフィ所見の関連性の検討
- ③ 医科大学（医学部）における鍼灸教育の現状と展望について～医療連携の確立に向けて～
- ④ 医中誌 Web にない書誌情報を鍼灸文献データベース（JACLID）に収載するための調査研究（2）

4 国家試験あり方検討会の開催

平成 30 年 4 月 20 日

平成 30 年 6 月 25 日

平成 31 年 3 月 19 日

現行のあはき師国家試験を評価し、あはき師学校養成施設カリキュラム等の改善内容も踏まえ、試験の改善及び今後の試験のあり方について検討を行った。

5 出題基準検討委員会

平成 30 年 7 月 11 日（準備会合）

上記 4 「国家試験あり方検討会」の提言を踏まえ、新カリキュラムを反映した新出題基準を平成 31 年度中に作成する必要がある、そのための検討を行った。

6 DAISY 検討委員会

平成 30 年 7 月 31 日

平成 30 年 10 月 10 日

平成 31 年 1 月 17 日

国家試験の音声受験希望者に対し、今後音声機器としてどのような機種が最適であるかの検討を行った。

7 理事会及び評議員会の開催

平成 30 年度第 1 回理事会（平成 30 年 5 月 16 日）

開催場所 公益財団法人東洋療法研修試験財団 会議室

決議事項 平成 29 年度事業報告書及び収支決算書の承認
国家試験登録事業積立金取崩しの前倒しについて
DAISY 検討委員会の設置及び同委員会規程等の新設について

報告事項 第 26 回国家試験受験者数及び合格者数、平成 29 年度第 2 回理事会以降の理事長・常務理事の職務執行状況、国家試験あり方検討会検討状況、財団共催の生涯研修実施状況

平成 30 年度定時評議員会（平成 30 年 6 月 5 日）

開催場所 公益財団法人東洋療法研修試験財団 会議室

決議事項 平成 29 年度事業報告書及び収支決算書の承認
役員の退任（任期満了）に伴う選任について

報告事項 第 26 回国家試験受験者数及び合格者数、国家試験あり方検討会検討状況、財団共催の生涯研修実施状況

平成 30 年度臨時理事会（平成 30 年 6 月 5 日）

開催場所 公益財団法人東洋療法研修試験財団 会議室

決議事項 理事長及び常務理事の選定について

平成 30 年度第 2 回理事会（平成 31 年 2 月 20 日）

開催場所 公益財団法人東洋療法研修試験財団 会議室

決議事項 平成 31 年度事業計画書及び収支予算書の承認
定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等

報告事項 平成 30 年度第 1 回理事会以降の理事長・常務理事の職務執行状況、国家試験実施状況、国家試験あり方検討会

平成 30 年度事業報告

平成 30 年度事業報告には、「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので、
「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明
細書は作成しない。

令和元年 5 月

公益財団法人 東洋療法研修試験財団